

進路情報

2019. 4. No.1

発行

はまゆう支援学校

育友会進路対策部・進路指導部

ご入学・ご進級おめでとうございます。

障害者自立支援サービス

若葉の緑が目にも鮮やかな季節となりました。
はまゆう支援学校への御入学、御進級おめでとうございます。



今年度も進路指導部・育友会進路対策部では、【進路情報】をとおして、学校（学部）の取組や進路対策部の活動報告、制度や研修等の情報発信に努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

高等部進路状況



2018年度の34名の卒業生は、福祉サービスの支援を受け、一人一人に応じた場所で新たな生活がスタートしました。

新たな学びの場や職場で、新しい集団の中、不安な気持ちをかかえながらも早く慣れようと懸命にがんばっています。先輩たちのがんばりをこの「進路情報」を通じてお知らせすることができたらと思っています。

先輩たちの進路先は

進路先	人数
一般事業所	11名
就労移行	6名
自立訓練	7名
就労継続A型	4名
就労継続B型	3名
生活介護	3名



訓練系サービス

- 自立訓練・・・2年を限度に、日常生活能力の向上、地域生活を営む能力の向上を図る訓練や、就労移行支援事業所等のサービス機関との連絡調整等の支援を行います。“学べる作業所”と言える所です。
- 就労移行・・・1～2年をめぐりに一般就労を目指す作業所です。
- 就労継続A型・・・基本的には、雇用契約の下、最低賃金（H31.4現在803円/h）で契約する作業所です。
- 就労継続B型・・・障害に応じた軽微な作業に従事します。工賃は1万円前後の所がほとんどです。

介護系サービス

- 生活介護・・・ゆったりと過ごせる作業所です。利用には障害程度区分3以上が必要。
- 施設入所・・・施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排泄、食事の介護等を行う所です。入所には障害程度区分4以上が必要。
- 短期入所・・・家族の方が病気等の時に、短期間、（ショートステイ）夜間も含めて施設で入浴、排泄、食事等の介護を行う所です。

地域生活支援事業

- デイサービス・・・機能訓練、社会適応訓練及び入浴等のサービスを提供するところです。主に作業所に通所している方が土日の余暇活動として利用している場合が多いです。活動プログラムがしっかり計画されています。
- 日中一時支援・・・日中における活動の場を提供し、社会に適応するための日常的な訓練を提供する所です。短期入所（ショートステイ）の泊なし。
- 放課後等デイサービス・・・日常生活における基本的な動作の指導や、集団生活への適応訓練等を受ける、日帰りの通所サービスを行う所です。

先輩たち、がんばっています！



梅関係の会社で大量のしそを機械に入れるためにコンテナから出しています。

「力仕事を進んでやってくれて助かる」と職場の方が言っていました。

就労移行の事業所で箱折をしています。慣れた手つきで、集中して手を動かしていました。



高等部校内1日作業実習



今年度は、校内での1日作業実習を3日間体験することになりました。ねらいとしては、「将来の社会参加に向けて働き続けることへのイメージを持つ。産業現場における就労生活に対し、より具体的な見通しを持つ。作業における技術スキルの向上と定着を図る。」等があげられます。普段の授業では、1日90分程度の作業が1日続きます。さらに、3日間続けておこないます。早寝早起きなどしっかり体調管理をして継続的に作業に取り組んでもらいたいです。

同時期に、校外の作業所、または事業所での実習もおこないます。

はまゆうサポーターズクラブ総会開催

サポーターズクラブって何？

本校は、地域の皆様とともに児童生徒の人間形成や自立、社会参加に向けたキャリア教育を推進していきます。本校の教育活動の意義にご賛同いただき、サポートしていただく企業様のことです。

4月19日（金）には、はまゆうサポーターズクラブの第1回目の総会がありました。今回は、入会いただいた事業所様に「本校の取り組みや支援の様子、生徒の実態等を知っていただく機会とする。」ことを目的にご参加いただきました。

学校からは、この会の趣旨や、作業学習の取り組み、本校の進路指導について話をさせていただき、生徒たちの作業学習の様子を見学していただきました。参加された事業所様から、感想や各事業所の取り組みについても貴重なお話を聞かせていただくことができました。

今後も、更なる連携のもと、ご支援いただければと考えています。



生徒が、丁寧な受付と案内をおこないました。



作業学習の様子をサポートのみなさんに見てもらいました。

